



排水ポンプ車の仕様

- 総排水量：30 m^3/min （水中モーター式）※1万 m^3 のため池なら、約6時間で排水可能
- 排水ポンプ
φ200×6台、全揚程10m
※全揚程20mの場合は、総排水量15 m^3/min
- 車両：全長7.7m、全幅2.3m、全高2.7m、重量：8t未満（4tトラック相当）中型免許
- 満タン給油（軽油350L）で約13時間運転。現地で給油を行うことにより継続運転が可能

小型排水ポンプ車の仕様

- 総排水量：15 m^3/min 又は4 m^3/min
- 排水ポンプ
φ300×1台、全揚程10m、総排水量15 m^3/min
φ150×1台、全揚程30m、総排水量4 m^3/min
- 車両：全長5.2m、全幅1.7m、全高2.4m、重量：5t未満（2tトラック相当）中型免許
- 満タン給油（軽油70L）で約4時間運転。現地で給油を行うことにより継続運転が可能

派遣の仕組み

- 自治体、土地改良区の要請を受け、北陸農政局所有の排水ポンプ車を現地に派遣し排水活動を支援します。

派遣の内容及び費用

- 原則として、排水ポンプ車の運搬（往路）及び設置までは北陸農政局で行い、ポンプの運転管理、撤去、運搬（復路）は利用者で行っていただきます。
- 貸し出しされた排水ポンプ車の運転管理（軽油代等）、使用期間中の整備、撤去、運搬（復路）、返納時整備に必要な費用については、利用者の負担になります。
- ※被害状況が甚大である等の特別な事情がある場合の負担や支援方法は、協議によることとします。
- 排水ポンプ車を貸出す場合は「災害応急用ポンプの貸出し」に準じた手続きが必要となります。
- ※原則として、貸出しされた排水ポンプ車の運転管理、使用期間中の整備、撤去、運搬（復路）、返納時整備にかかる費用については利用者の負担になります。

連絡先